

## 岡本 幹男 議員

### 河川整備に河道掘削を

**問** 三沢川は、中屋敷橋上流部、栄橋南側左岸、小笠橋南側一帯に土砂が堆積し、洪水が懸念されている。河道掘削及び護岸工事について、県と市に連携をとって進めていくのか。

**答** 堆積土の撤去は、今後、地域の皆さんの事前立ち会いや意見交換も踏まえ、実施箇所の検討をするなど、県と連携し取り組んでいきたい。

### 地域防火体制の整備を

**問** 消防法の規定により、袋井市に求められる消防水利の数は基準を満たしているか。

**答** 必要数1245箇所に対し766箇所で充足率62%である。基準とされる吸水能力未満のものを含めると1869箇所整備されている。



三沢川の土砂堆積

### 高齢者支援に機器貸与を

**問** ひとり暮らしの高齢者や寝たきりの高齢者と同居する高齢者のみでの世帯に、緊急事態への対応を図る緊急通報装置の貸与制度は十分な利用がされているか。

**答** 令和2年1月末現在、207世帯の方が利用している。対象者本人や家族からの申請のほか、看護師等も勧めていて必要な方には利用されている。

## 寺田 守 議員

### 田町幹線排水路の整備

**問** 次期「河川等整備計画」における同排水路の整備方針はどうか。

**答** 現計画では300mを整備箇所と位置づけ、次期計画においても用水路と排水路を分離する課題はあるが、整備区間や整備方法について整理をしていきたい。

### 福祉避難所の体制

**問** 災害時、要支援者を受け入れる避難施設の設置状況は。

**答** 避難者受け入れ可能人数は、11施設127人、避難行動要支援者として個別支援の必要な方は約700人。全て受け入れるのは困難な状況である。各地区指定避難所で障がい者の特性に応じた避難生活を送るため、避難スペースを設け、受け入れを行っている。

### 公会堂の耐震化助成

**問** 災害時、1次避難所にもなっている公会堂の耐震工事等への補助制度はどうか。

**答** 耐震診断には、既存建築物耐震性向上事業費補助金、耐震工事業や窓ガラス飛散防止フィルム貼りに、コミュニティ施設整備事業補助金がある。安全対策が促進するよう、自治会からの相談に応じ、支援に努めていきたい。



田町排水区地内の浸水被害